

の主な事業

4月号では、佐瀬哲司町長の施政方針と、元年度予算の概要をご説明いたしました。今号では、施政方針に沿って主な事業をご紹介します。

道路整備

道路は、物資の流れに大きな役割を果たす交通の場であると同時に、文化や歴史が行き交うコミュニケーションの場でもあります。

千葉東金道路2期工事の決定、首都圏中央連絡道計画など、都市計画スタートを目前に「よこしば」は大きく変わろうとしています。これからのまちづくりの中核となる道路の整備は、昨年に引き続き最重点施策となりました。

- 北清水新青・東線の改良工事 2,400万円
- 歩道の整備など交通安全施設工事 3,300万円
- 町道の舗装新設や改良工事 1億6,600万円
- 町道の維持補修や排水整備工事 1億4,440万円
- 道路の測量・設計の委託 2,600万円
- 県道整備の負担金 400万円



町の大動脈「大総新道」

公園整備

坂田池の公園整備事業は、今年度県道沿いと池の南側（老人ホーム側）へ花木の植栽、休憩所、散策路などが造られることになり、本格的にスタートします。（総合公園としての完成は、平成3年度）



自然とのふれあいを求めながら（大総小遠足から）

散策路・広場工事	3,500万円	敷地造成工事	4,200万円
修景施設工事	6,300万円	管理施設工事	1,300万円
休養施設工事	1,300万円	その他	1,897万円